

社会福祉法人 川西市社会福祉協議会



川西市社会福祉協議会
ホームページ
<http://www.k-shakyo.or.jp/>

友だち募集中

公式LINE

公式Instagram

社協かわにし 202号
令和7年3月1日発行

ほっとかへん つなげる・つながる おてつだい



#うみは世代を超えて

多文化交流フェスティバルを楽しむ参加者



スポイの会 マニシャさんのネパールダンス



インドネシア料理の販売



マリエ フラ アウアナのみなさん

誰もが気持ち良く暮らせるまちへ

「多文化交流フェスティバル」を 開催しました！

2024年11月3日(日) キセラ川西せせらぎ公園
ウエルハウスキセラ 川西市社会福祉協議会 共催

市内外で活動中の団体や企業のみなさんに、キッチンカーを含む16のブースを出展いただき、たくさんの方に多文化を体験してもらうことができました。

さまざまな国の食べ物をはじめ、切り絵や書道などの文化体験も人気で、各国の音楽やダンス、伝統芸などのステージも会場を沸かせました！

また、社協に個人ボランティア登録してくれている大学生の野田さんと、インドネシア出身の介護福祉士のナウさんの司会で、フェスがさらに盛り上がりました！

**多文化共生の
取り組みが
広がっています！**

昨今、外国にルーツのある子どもたちが増えていますが、コロナ禍の際、外国人の方が地域で孤立していることがわかりました。ことばや文化の違いをお互いが理解し、尊重し合うことがますます必要となっています。

外国人の方が地域の活動に参加することは、人と人のネットワークを広げ、日本人も外国人も、気持ち良く暮らすことのできる、魅力あるまちづくりにつながります。

国籍に関係なく、地域でつながり、支え合えるよう、多文化共生の取り組みをさらに広げたいと思います。

**中国本場の
手作り餃子体験**

中国本場の手作り餃子体験やことば、暮らしを紹介、多文化について考える機会となりました。

**外国人向け
フードサポート相談会**

生活の困窮や、物価高騰などでお困りの外国人のみなさんに食料品を配布し、アンケートで困りごとを聞きました。

**多文化共生
パートナー**

「日本語を学びたい、話したい」をきっかけにつながった多文化共生パートナーからは、日本語を学ぶだけでなく、地域生活を安心して過ごすためのきめ細やかなサポートも受けます。



児童発達支援センター 川西さくら園

さくら園水族館 川西さくら園が水族館に！！

川西市出身の水中カメラマン鍵井靖章さんと地元の友人3名が、鍵井さんが撮影した世界中の海で出会った生き物たちのステッカーを施設の窓に貼り、川西さくら園を水族館にしてくださいました。

この活動は、海に行くことが難しい子ども達のためにと、鍵井さんに寄せられた海の仲間からの寄付をもとに無償でされています。水族館は外からもご覧いただけます。近くまでお越しの方は、ぜひ、お立ち寄りください。



鍵井さん(左)と3人の友人





ほっとかへん つなげる・つながる おてつだい

令和6年度から、第5次川西市地域福祉推進計画がスタート。住民同士がお互いに気かけあい、つながり、支え合える地域づくりを支援したいという想いから『ほっとかへん つなげる・つながる おてつだい』をスローガンに掲げ、活動してきました。本号では、地域住民や企業などと社協との取り組みの一部を紹介します。いずれの活動も、みなさんの協力なくして成り立ちません。活動に参加する方法は様々です。ぜひ、社協までお問い合わせください。みなさんも活動に参加してみませんか？



久代小地区福祉委員会で開催したクリスマスイベントに、世代を問わず、総勢百六十五名の方が参加されました。今回は、稽古場が久代小地区内にある劇団陣の子どもたちが、ゲームやクリスマスツリーづくりなどを企画し、参加者の方々と、ケーキやお茶とともに楽しみました。子どもたちは「いろんなエネルギーを使ったね」「地域のいろんな人の笑顔が見てよかった」と言っていました。劇団代表者も、「普段、いろんな方に劇を観ていただいています、このような交流は初めてで、より深く幅広い層と交流ができました」と、多世代交流できる貴重な機会になったことを話しておられました。

住民の取り組み
三世交代交流
(久代小地区福祉委員会)
クリスマスイベント

川西阪急
川西阪急では、フードドライブをはじめとして地球環境にやさしいお店を目指したサステナブルな取り組みをされています。7月にはそれらの取り組みの一環としてイベントが行われ、社協も出展者として参加しました。社協では「みて ぶれる ふくしのせかい」というテーマのもと、スポーツ用車いす体験などの様々な体験コーナーや、地域ボランティアの協力による、折り紙やシユロの葉を使った工作のブースを組みました。このようにフードドライブ以外でも企業との連携を通して、地域の方が趣味や特技を生かせる企画を増やし、スポーツ参加の場を作っていきます。



権利擁護サポーター養成講座を受講し、まだまだ知識は追いついていないですが、出前講座で活動することで、実際に住民のお声を聴くことができ、さらなる学びと活動の意味を毎回感じさせてもらっています。

今年度から開催した「権利擁護サポーター養成講座」。権利擁護サポーターは、権利擁護支援に対する正しい知識と理解を持ち、認知症や知的障がい、精神障がいのための支援が必要な方に寄り添い、自分らしく暮らせるまちづくりを目指す活動者です。基本、活動は「できる時にできる範囲」で。今年度は出前講座の依頼が4地区6団体からあり(令和7年1月末現在、「助けあい上手になろう!」と題して寸劇とクイズを通して成年後見制度など権利擁護支援に関する啓発を行いました。他にも日常生活自立支援事業の生活支援員として活躍されている方もいます。令和7年度も「権利擁護サポーター養成講座」を実施しますので、ぜひ、受講ください。また、権利擁護に関する出前講座の依頼は、左記のお問合せにて随時、受け付けています。

住民の取り組み
地域とつながる・つながる
権利擁護サポーター

素敵な活動と一緒に参加でき、楽しく取り組みました。
by サンタ



MonotaRO

株式会社「MonotaRO」の有志の方々から「地域活動にお役に立てることはありませんか」との声かけをきっかけに、児童発達支援センターや障がい者通所施設の活動に参加いただきました。児童発達支援センターでは、夏にプールの設営、秋に除草作業、冬のクリスマス会ではサンタ姿で登場し、子どもたちの活動を支えていただきました。障がい者通所施設では、新設される事業所看板制作。利用者のできることを見守り、声をかけていただきながら一緒に取り組み、活動していただきました。

子どもの預かり、送迎などをサポートしてくれる方(協会会員)募集中!
地域の子どもの成長を見守りませんか? 詳しくは下記までお問い合わせください!
かわにしファミリーサポートセンター
TEL: 072 (740) 6800
MAIL: famisapo@k-shakyo.or.jp

昨年9月、関西テレビアナウンサーの関純子さんをゲストに講習会を開催しました。前半はご自身の仕事と子育ての両立やファミサポを利用した体験談のお話し、後半はファミサポ会員4名がパネリストとして加わり、子育ての大変さやファミサポを利用して救われたお話しなど、関さんを変えてトークセッションを行いました。最後に関さんと一緒に写真撮影。詳細はインスタにもアップしています。是非ご登録ください。今後も様々なイベントを開催しますのでお楽しみに。

住民の取り組み
ファミリーサポートセンター
第3回講習会
やってよかった!ファミサポ



善意銀行だより

今号は令和6年9月～12月にいただいたご寄付とその使い途を紹介します。(寄付者の希望により、未記載のものもあります。)

物品のご寄付は、新品・未使用の物に限ります。また受け取れない物品もありますので、事前にお問い合わせください。その他、お振込でのご寄付くださる方についても、領収書の発行や税額控除、広報紙への記載の可否など、確認させていただきたい内容がありますので、ご連絡をお願いします。

問合せ先 ●善意銀行 振込先
池田泉州銀行 川西支店 普通 4859932
三井住友銀行 川西支店 普通 3242392
口座名義 77) カニシツカキフクキョウキ 福) 川西市社会福祉協議会

いただいたご寄付(金銭)			いただいたご寄付(物品)		
9～12月 寄付者	回数	合計金額(円)	9～12月 寄付者	回数	合計金額(円)
NPO法人プロレスリングアンサー	1	100,000	まんま食堂	1	5,000
OKK寿会	1	40,000	森 巳代治	1	1,000,000
石光 徹	1	3,000	やすこ	4	4,000
(一社)近畿まちづくり協会	1	200,000	一市民	3	9,000
うさぎ自動車	4	4,000	ニデックオーケーケー(株)	1	50,000
バイクおじさん	2	20,000	JAM OKK労働組合	1	50,000
串かつあさひ	4	12,000	匿名	1	50,000
現工会	1	97,083	小郷 春美	1	3,500
(川西市生涯学習短期大学第10期同窓会)	1	97,083	グリーンハイツ地区福祉委員会・地域支援グループ「ひまわり」	1	250,000
ササバケーエス	4	8,000	匿名	1	100,000
多文化交流フェスティバル	1	11,015	(一社)鳴尾ゴルフ倶楽部	1	100,000
塚本龍教室 木木会一同	1	10,000	在日大韓基督教 川西教会女性会	1	30,000
徳栄建設(株)	2	10,000			
恵	4	12,000			

いただいたご寄付(物品)			支援した金銭	
9～12月 寄付者	回数	物品	9～12月 支援内容	合計金額(円)
匿名	1	ズボン下、パンツ、シャツ、紙オムツ	修学旅行費補助(小学校3名)	36,000
川西友の会	1	お手玉	修学支援(中学校1名)	30,000
匿名	1	尿取りパッド	受験料補助(5件)	140,500
一市民	1	ねまき、下着、靴下、仁平	子育て支援助成金(子ども食堂/4団体)	480,000
岩上	1	紙オムツ	子育て支援助成金(学習支援/1団体)	60,000
一市民	1	タオル	一般助成金(3件)	111,000
㈱阪急阪神百貨店	1	米、粉物、麺類、飲料、調味料、乾物類、レトルト食品、缶詰、瓶詰、菓子類	生活一時支援(6件)	107,269
川西阪急	1	紙オムツ、尿取りパッド、レトルト食品	災害見舞金(3件)	60,000

いただいたご寄付(物品) その他		支援した物品	
物品	回数	支援した物品	回数
マスク、マウスピース、吸水パッド、吸水シート、はがき、下着、靴下、タオル、バスタオル、タオルハンカチ、紙オムツ、レトルト食品		ズボン下、パンツ、シャツ、紙オムツ、お手玉、尿取りパッド、ねまき、下着、靴下、仁平、タオル	

ボランティア基金だより

いただいた寄付は、緊急時の災害派遣ボランティアを派遣する際のバス代などに使用します。

9～12月 寄付者	回数	合計金額(円)
内藤	4	12,000
一市民	2	3,000

●ボランティア募金 振込先
池田泉州銀行 川西支店 普通 4859933
三井住友銀行 川西支店 普通 3680948
口座名義 77) カニシツカキフクキョウキ 福) 川西市社会福祉協議会

令和6年度 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のご報告

10月1日より、全国で一斉に展開されました「共同募金運動」では、自治会のみなさまをはじめ、学校や職場などたくさんの方々にご協力いただきありがとうございました。

集められた募金は、まちの福祉向上や支援を必要とされる方々のために有効に活用させていただきます。

赤い羽根共同募金

募金目標額 **7,600,000円**

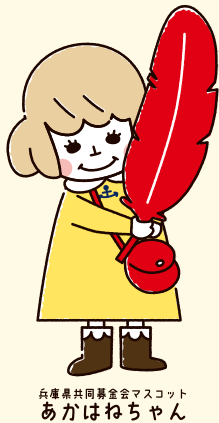
募金実績※ **6,658,640円**

歳末たすけあい募金

募金目標額 **5,200,000円**

募金実績※ **4,242,125円**

※令和6年12月31日時点での募金実績です。



兵庫県共同募金会マスコット あかはねちゃん



川西能勢口駅周辺で募金活動をする
さんたくん(左)と、ビリーケン・キッドさん(右)

谷口交通遺児基金 入学激励金申請募集

交通事故により保護者(父親又は母親)を亡くされた交通遺児の入学激励金を募集します。

- 募集対象: ①令和7年4月に小・中・高等学校などに入学する児童・生徒
②令和6年4月以前から市内に在住していた方
- 給付額: ■小学校…20,000円
■中学校…25,000円
■高校など…国公立 75,000円 / 私立 120,000円
■大学など…国公立 120,000円 / 私立 150,000円
- 申請方法: 市社協所定の申請用紙に必要事項をご記入の上、申請してください。(ホームページからもダウンロードできます。)
- 受付締切: 令和7年3月31日(月) 郵送分まで(締切を過ぎた場合はご連絡ください。)

問合せ 川西市社会福祉協議会 TEL:072(759)5200

川西市障がい者雇用・就労支援センター “愛称”大募集

令和7年1月に、『川西市障がい者雇用・就労支援センター』が設置され、4月に開所となります。お仕事などでお困りの方の気軽な相談窓口になるよう、愛称を募集いたします。

- 応募締切: 3月31日(月)必着
- 応募方法: 右記のQRコードを読み取り、必要事項をご入力の上、ご応募ください。
- 結果発表: 次号の「社協かわにし『ぼけっと』」(203号)紙面にて発表いたします。



採用された方には粗品をご用意しています。

日常生活自立支援事業とは

判断能力が低下しても、地域で安心して暮らすために、あなたの生活やお金を守る事業です。

利用できる方(以下の両方に該当する方)

- 在宅で生活されている、判断能力に不安がある高齢者や知的障がい者、精神障がい者などの方
- この事業の契約内容について理解できる方

問合せ 権利擁護支援担当 TEL:072(759)5200

お気軽にご相談ください。

参加費無料 第36回 耳の日の集い

- 日時: 3月2日(日) 午後1時~4時半(受付は午後0時半より開始)
- 場所: キセラ川西プラザ 文化棟2階 大会議室
- 内容: ①講演「補聴器の仕組みと上手な使い方」
講師: (特非)日本補聴器技能者協会相談役 宮永好章(みやなが よしあき)氏
②ふれあいサロン
聞こえない人も聞こえる人もトータルコミュニケーションで一緒に笑おう

3月3日は
耳の日

問合せ 耳の日の集い実行委員会 MAIL:kawanishitudo@gmail.com

川西市社会福祉協議会 FAX:072(759)5203

川西市地域福祉市民フォーラム

令和6年9月29日(日)、アステホールにて「川西市地域福祉市民フォーラム」を開催しました。

NPO法人なごみの田村幸大さんによる講演「続けなくてもいいんです」に続き、加茂小地区「スポットボランティアについての取り組み」などの発表が行われました。また、同フォーラムの中で、川西市社会福祉協議会設立70周年を記念し、長年にわたり地域福祉活動に貢献された90団体と、個人82名の方の表彰を行いました。



表彰式の様子

お詫びと訂正

「社協かわにし『ぼけっと』」201号(令和6年10月号)の1ページに掲載されたお名前の表記に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

○(正) ビリーケン・キッド

×(誤) ビリー・ケンキッド

発行元: 社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
〒666-0017 兵庫県川西市火打1丁目12番16号
キセラ川西プラザ 福祉棟1階
TEL:072(759)5200 FAX:072(759)5203
MAIL: info@k-shakyo.or.jp

社協会員会費2万円~で広告掲載が可能です!「社協かわにし『ぼけっと』」は川西市内全域に全戸配布しています。掲載費用は、市内の地域福祉に役立てられ、地域貢献ができます。詳しくは、上記連絡先までお問い合わせください。